

平成25年2月期 第2四半期決算報告

ユニ株式会社

平成24年10月3日

1. 連結決算

①上半期の連結業績

(単位:百万円)

	上半期実績				
	前年同期差	前年同期比	当初計画差 (H24.4.9発表)	当初計画比 (H24.4.9発表)	
営業収益	513,224	▲24,051	95.5%	▲13,275	97.5%
営業総利益	201,369	▲6,024	97.1%	▲5,930	97.1%
販管費	180,577	▲3,530	98.1%	▲2,922	98.4%
営業利益	20,792	▲2,494	89.3%	▲3,007	87.4%
経常利益	20,177	▲2,407	89.3%	▲2,422	89.3%
特別損益	12,857	27,068	—	▲1,642	88.7%
減損損失	▲2,552	117	—	▲352	—
負ののれん発生益	16,471	16,471	—	▲1,378	92.3%
資産除去債務会計基準 の適用に伴う影響額	—	8,481	—	—	—
災害による損失	—	2,453	—	—	—
その他	▲1,061	▲454	—	88	—
少数株主持分	725	▲429	62.8%	▲234	75.5%
四半期純利益	26,066	23,862	—	▲2,734	90.5%

②セグメント別の業績

(単位:百万円)

(営業収益)	上半期実績				
		前年同期差	前年同期比	当初計画差	当初計画比
総合小売業	388,829	▲10,584	97.4%	▲7,660	98.1%
CVS	81,138	▲12,183	86.9%	▲4,061	95.2%
専門店	35,835	▲1,427	96.2%	▲1,744	95.4%
金融	8,293	98	101.2%	153	101.9%
その他(相殺含む)	▲871	45	-	28	-
連結計	513,224	▲24,051	95.5%	▲13,275	97.5%


(単位:百万円)

(営業利益)	上半期実績				
		前年同期差	前年同期比	当初計画差	当初計画比
総合小売業	6,970	▲1,430	83.0%	▲1,589	81.4%
CVS	11,478	▲1,044	91.7%	▲901	92.7%
専門店	276	0	99.9%	▲783	26.1%
金融	1,679	▲170	90.8%	149	109.8%
その他(相殺含む)	387	151	164.4%	117	143.7%
連結計	20,792	▲2,494	89.3%	▲3,007	87.4%


③セグメント別の主な個別会社の上半期業績

総合小売業

(単位:百万円)

 ユニー	上半期実績				
		前年同期差	前年同期比	当初計画差	当初計画比
営業収益	377,092	▲9,406	97.6%	▲6,707	98.3%
営業利益	6,879	▲1,445	82.6%	▲1,620	80.9%
経常利益	6,725	▲2,630	71.9%	▲1,774	79.1%
四半期純利益	3,481	1,183	151.5%	▲1,318	72.5%
既存店伸長率	96.6%	▲2.6%		▲1.9%	


(単位:百万円)

 ユニー香港 (5月決算)	上半期実績					コメント
		前年同期差	前年同期比	当初計画差	当初計画比	
営業収益	7,602	▲235	97.0%	102	101.4%	円高の影響により現地通貨ベースでは増収 営業総利益率を前年に対し、 1.2%改善
営業利益	151	48	146.7%	51	150.8%	
経常利益	178	52	142.0%	60	151.7%	
四半期純利益	149	31	126.4%	50	151.7%	
既存店伸長率	102.2%	0.9%		0.5%		

換算レート 1香港ドル= 当期2Q=10.10円(当初計画 10.00円)
前期2Q=10.63円


コンビニエンスストア

(単位:百万円)

 サークルKサンクス (連結)	上半期実績				
	前年同期差	前年同期比	当初計画差	当初計画比	
営業収益	81,138	▲17,423	82.3%	▲4,062	95.2%
営業利益	12,226	▲1,066	92.0%	▲943	92.8%
経常利益	12,032	▲1,126	91.4%	▲797	93.8%
四半期純利益	5,605	2,384	174.0%	▲174	97.0%
既存店伸長率	96.4%		▲8.2%		▲2.4%




金融

(単位:百万円)

 UCS	上半期実績					コメント
	前年同期差	前年同期比	当初計画差	当初計画比		
営業収益	8,296	98	101.2%	156	101.9%	営業収益はショッピング5.7億円増、キャッシング5.7億円減、保険他が1.0億円増で増収
営業利益	1,228	▲95	92.8%	148	113.8%	
経常利益	1,232	▲95	92.8%	152	114.1%	
四半期純利益	729	▲32	95.7%	79	112.2%	
カード会員数	320.9万人	1.0万人	100.3%	0.9万人	100.3%	

専門店

(単位:百万円、%)

 さが美 SAGAMI (連結)	上半期実績	前年同期差	前年同期比	当初計画差	当初計画比	コメント
営業収益	12,421	▲388	97.0%	▲678	94.8%	雑貨事業の売上高が同規模前年比94.7%と苦戦 経費は、前年より232百万円削減
営業利益	▲306	132	—	▲316	—	
経常利益	▲291	149	—	▲281	—	
四半期純利益	▲388	478	—	▲278	—	
既存店伸長率	100.6%	8.0%		2.4%		
 パレモ	上半期実績	前年同期差	前年同期比	当初計画差	当初計画比	コメント
営業収益	20,824	6,565	146.0%	▲1,075	95.1%	出店13、退店32、純減▲19 (当初計画出店30、退店15) 旧鈴丹から引き継いだ繰越欠損金などに対する税効果会計を適用し、法人税等調整額を▲1,097百万円計上
営業利益	531	▲13	97.6%	▲488	52.1%	
経常利益	776	211	137.5%	▲223	77.6%	
四半期純利益	1,683	1,797	—	▲116	93.5%	
既存店伸長率	96.8%	7.0%		▲1.7%		
 モリエ	上半期実績	前年同期差	前年同期比	当初計画差	当初計画比	コメント
営業収益	2,589	▲146	94.6%	7	100.3%	営業総利益率が前年に対し、5.3%改善 経費は、前年より87百万円削減
営業利益	62	161	—	34	223.3%	
経常利益	61	162	—	37	256.1%	
四半期純利益	52	211	—	40	440.9%	
既存店伸長率	99.2%	8.4%		▲0.8%		

④営業外収益の主な内容

(単位:百万円)

	前上半期実績	当上半期実績	
			前年同期差
受取利息	419	411	▲7
受取配当金	256	248	▲8
負ののれん償却額	394	398	3
持分法による投資利益	121	346	224
受取補償金	162	132	▲29
その他	479	587	107
営業外収益計	1,834	2,123	289

⑤営業外費用の主な内容

(単位:百万円)

	前上半期実績	当上半期実績	
			前年同期差
支払利息	2,002	1,876	▲126
支払補償費	371	325	▲46
その他	160	536	375
営業外費用計	2,535	2,738	203

⑥特別利益の主な内容

(単位:百万円)

	前上半期実績	当上半期実績	
			前年同期差
固定資産売却益	114	67	▲46
貸倒引当金戻入額	188	—	▲188
段階取得に係る差益	258	—	▲258
負ののれん発生益	—	16,471	16,471
その他	148	64	▲83
特別利益計	710	16,602	15,892

⑦特別損失の主な内容

(単位:百万円)

	前上半期実績	当上半期実績	
			前年同期差
固定資産処分損	440	790	350
減損損失	2,670	2,552	▲117
災害による損失	2,453	—	▲2,453
投資有価証券評価損	384	345	▲38
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8,481	—	▲8,481
その他	491	57	▲434
特別損失計	14,921	3,745	▲11,175

⑧連結貸借対照表の変化

要約貸借対照表
(平成24年2月20日現在) (単位:億円)

現・預金	1,007	有利子負債	3,357
有価証券	420		
		株主資本	2,430
		少数株主持分	1,046
		純資産計	3,476
資産計	9,646	負債・資本計	9,646



要約貸借対照表
(平成24年8月20日現在) (単位:億円)

現・預金	149	有利子負債	2,539
有価証券	—		
		株主資本	2,910
		少数株主持分	168
		純資産計	3,078
資産計	8,411	負債・資本計	8,411

項目	金額(億円)	増減理由
①現・預金	▲858	サークルKサンクス等の余剰資金を取崩し、有利子負債返済
②有価証券	▲420	短期運用資金の取崩し、有利子負債返済
③有利子負債	▲818	公開買付資金(720)－①－②－④(資本増加分)他
④株主資本	480	公募増資による資本の増加(241)、当期純利益分増加
⑤少数株主持分	▲878	サークルKサンクスの少数株主持分の減少

⑨連結有利子負債

(単位:百万円)

	前上半期末	当期首	当上半期末	前年同期末差	期首差
コマーシャルペーパー	29,000	59,500	10,000	▲19,000	▲49,500
短期借入金	8,296	5,391	2,313	▲5,983	▲3,078
長期借入金	242,944	255,217	224,356	▲18,588	▲30,861
リース債務	13,905	15,596	17,211	3,306	1,615
合計	294,145	335,704	253,880	▲40,264	▲81,823

2. 連結決算業績予想

①通期の連結業績予想

(単位:百万円)

	通期修正予想				
	前期差	前期比	当初計画差	当初計画比	
営業収益	1,036,600	▲42,550	96.1%	▲20,400	98.1%
営業総利益	404,250	▲10,598	97.4%	▲9,950	97.6%
販管費	365,250	▲5,596	98.5%	▲3,550	99.0%
営業利益	39,000	▲5,001	88.6%	▲6,400	85.9%
経常利益	37,400	▲4,989	88.2%	▲5,300	87.6%
特別損益	11,300	27,831	—	▲700	94.2%
減損損失	▲4,200	1,979	—	▲1,000	—
負ののれん発生益	17,880	17,880	—	30	100.2%
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	8,481	—	—	—
災害による損失	—	2,430	—	—	—
その他	▲2,380	▲2,940	—	270	—
少数株主持分	900	▲3,132	22.3%	▲330	73.2%
当期純利益	35,800	27,476	430.1%	▲1,700	95.5%

②セグメント別の業績予想

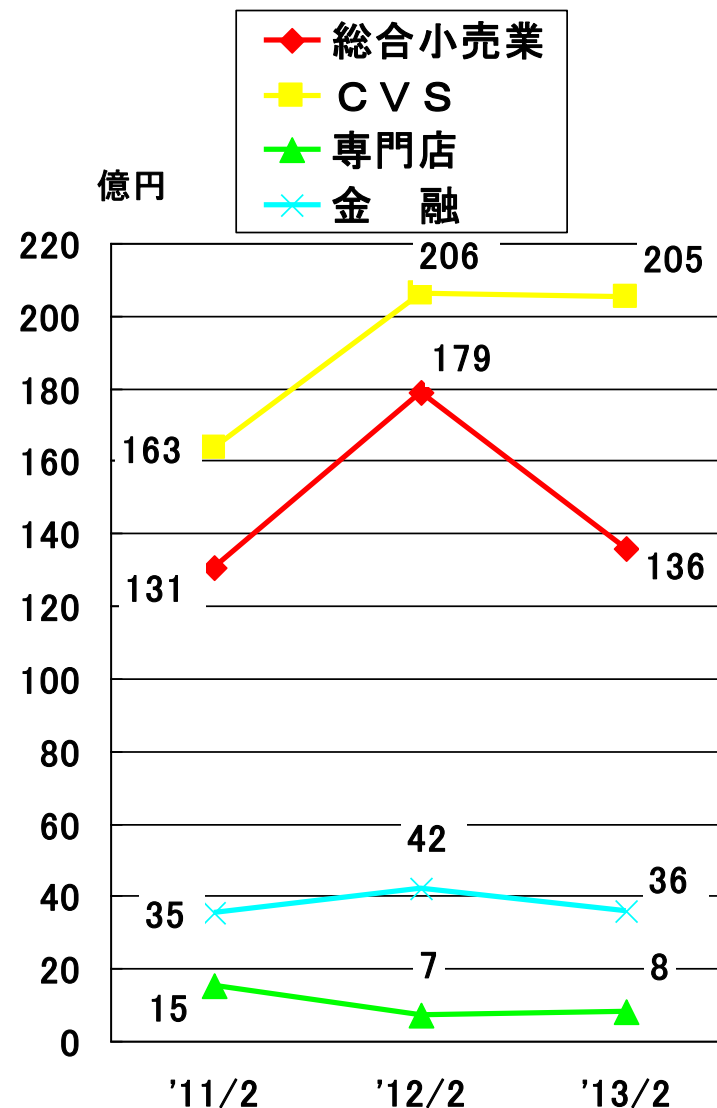
(単位:百万円)

(営業収益)	通期修正予想	前期差	
		前期差	前期比
総合小売業	791,850	▲20,686	97.5%
CVS	159,460	▲18,365	89.7%
専門店	70,630	▲3,376	95.4%
金融	16,500	88	100.5%
その他	▲1,840	▲211	—
連結計	1,036,600	▲42,550	96.1%

(単位:百万円)

(営業利益)	通期修正予想	前期差	
		前期差	前期比
総合小売業	13,630	▲4,275	76.1%
CVS	20,470	▲94	99.5%
専門店	780	34	104.7%
金融	3,550	▲690	83.7%
その他	570	24	104.4%
連結計	39,000	▲5,001	88.6%

セグメント別営業利益(予想)



③セグメント別の主な個別会社の通期業績予想

総合小売業

(単位:百万円)

ユニー	通期修正予想	通期修正予想			
		前期差	前期比	当初計画差	当初計画比
営業収益	768,900	▲19,334	97.5%	▲10,500	98.7%
営業利益	14,200	▲4,009	78.0%	▲4,500	75.9%
経常利益	17,200	▲2,694	86.5%	▲4,400	79.6%
当期純利益	9,800	4,390	181.1%	▲2,600	79.0%
既存店伸長率	97.1%		▲1.3%		▲1.4%


(単位:百万円)

ユニー香港 (11月決算)	通期修正予想	通期修正予想				コメント
		前期差	前期比	当初計画差	当初計画比	
営業収益	14,490	▲211	98.6%	110	100.8%	円高の影響により 現地通貨ベース では増収
営業利益	44	133	—	44	—	
経常利益	95	136	—	60	274.1%	
当期純利益	▲120	▲153	—	▲149	%	
既存店伸長率	101.9%		3.2%		▲0.2%	

※ ユニー香港 期中平均換算レート: 当期1香港ドル=10.10円、前期1香港ドル=10.44円


コンビニエンスストア

(単位:百万円)

 サークルKサンクス (連結)	通期修正予想	前期差	前期比	当初計画差	当初計画比
		営業収益	159,460	▲28,339	84.9%
営業利益	22,000	42	100.2%	▲500	97.8%
経常利益	21,340	1	100.0%	▲160	99.3%
当期純利益	11,450	2,071	122.1%	1,250	112.3%
既存店伸長率(単体)	97.3%		▲5.8%		▲1.2%




金融

(単位:百万円)

 UCS	通期修正予想	前期差	前期比	当初計画差	当初計画比	コメント
		営業収益	16,500	84	100.5%	
営業利益	2,800	▲422	86.9%	0	100.0%	
経常利益	2,800	▲428	86.7%	0	100.0%	
当期純利益	1,680	▲60	96.5%	0	100.0%	
カード会員数	315.0万人	▲8.3万人	97.4%	0.0万人	100.0%	

専門店

(単位:百万円)

 さが美 (連結) SAGAMI	通期修正予想	前期差	前期比	当初計画差	当初計画比	コメント
営業収益	25,100	▲853	96.7%	▲1,100	95.8%	苦戦のきもの事業は、26店舗改装し売上増をはかるとともに経費は前年に対し561百万円の削減を見込む
営業利益	▲210	100	—	▲450	—	
経常利益	▲200	107	—	▲430	—	
当期純利益	▲400	424	—	▲440	—	
既存店伸長率	102.9%	8.2%		▲0.6%		
 パレモ DALEMO	通期修正予想	前期差	前期比	当初計画差	当初計画比	コメント
営業収益	40,200	12,221	143.7%	▲1,870	95.6%	下半期の営業総利益率を前年に対し、2.1%の改善とし、通期の営業総利益率を前年に対し、1.1%の改善を見込む
営業利益	870	238	137.8%	▲450	65.9%	
経常利益	1,080	404	160.0%	▲220	83.1%	
当期純利益	1,700	1,890	—	▲100	94.4%	
既存店伸長率	96.9%	4.6%		0.1%		
 モリエ MOLIE	通期修正予想	前期差	前期比	当初計画差	当初計画比	コメント
営業収益	5,331	▲264	95.3%	▲26	99.5%	下半期の営業総利益率を前年に対し、0.4%の改善とし、通期の営業総利益率を前年に対し、2.8%の改善を見込む
営業利益	115	109	—	15	115.0%	
経常利益	109	106	—	19	121.1%	
当期純利益	88	161	—	18	125.7%	
既存店伸長率	98.8%	6.1%		0.3%		

④設備投資(工事ベース)と減価償却費

(単位:百万円)

	設備投資			減価償却費		
	通期予想	前期実績	前期差異	通期予想	前期実績	前期差異
ユニー	20,437	15,565	4,872	15,348	15,665	▲317
ユニー香港	12	477	▲465	311	376	▲65
サークルKサンクス(連結)	26,440	24,226	2,214	14,297	12,900	1,397
さが美(連結)	164	81	83	147	148	▲1
パレモ	1,200	646	554	510	350	160
モリエ	46	17	28	32	31	1
その他	2,621	1,897	724	2,414	1,576	838
連結計	50,920	42,909	8,011	33,059	31,046	2,013

⑤開店・閉店店舗数

(単位:店)

	期首店舗数	開店予定数	閉店予定数	期末予想店舗数	前期差異
ユニー	227	4	4	227	0
ユニー香港	3	0	0	3	0
サークルKサンクス(連結)	5,611	392	240	5,700	89
さが美(連結)	301	5	7	299	▲2
パレモ	584	40	50	806	222
モリエ	136	3	5	134	▲2

3. ユニ一単体決算

①上半期の単体業績

(単位:百万円)

	上半期実績				
	前年同期差	前年同期比	当初計画差	当初計画比	
営業収益	377,092	▲9,406	97.6%	▲6,707	98.3%
営業総利益	106,246	▲2,958	97.3%	▲3,783	96.6%
販管費	99,367	▲1,512	98.5%	▲2,162	97.9%
営業利益	6,879	▲1,445	82.6%	▲1,620	80.9%
経常利益	6,725	▲2,630	71.9%	▲1,774	79.1%
四半期純利益	3,481	1,183	151.5%	▲1,318	72.5%

	当上半期実績	前上半期実績	前年同期差	当上半期計画	計画差異
既存店伸長率	96.6%	99.2%	▲2.6%	98.5%	▲1.9%
直営荒利率	24.3%	24.6%	▲0.3%	25.0%	▲0.7%

(単位:百万円)

	当上半期実績	当上半期計画	前上半期実績	当初計画差異
販管費	99,367	101,530	100,880	▲2,162
前期差異	▲1,512	650	▲2,820	

②上半期の新增設店舗及び閉店店舗

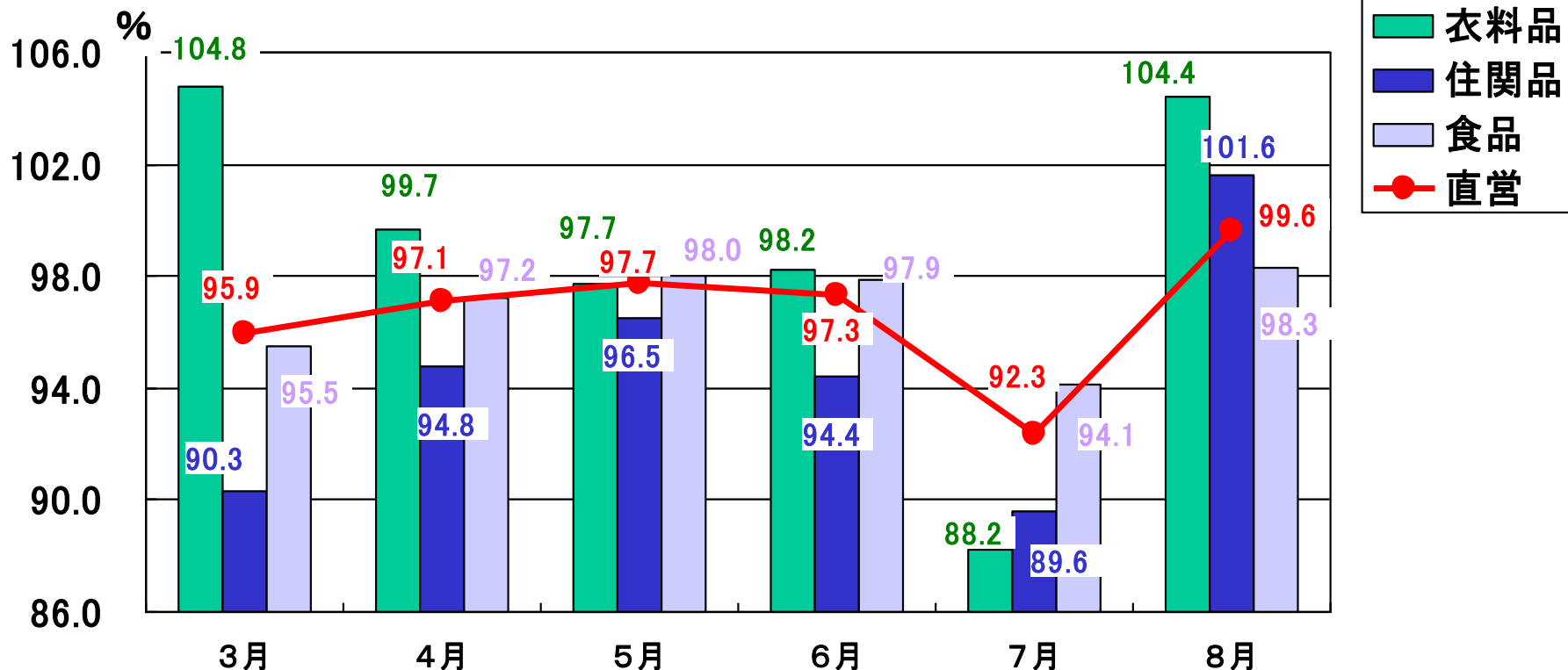
	店名	所在地	営業面積 (直営面積)	開閉店日	前期
新設店舗	アピタ佐原東店(建替)	茨城県稲敷市	6,392 m ² (4,425 m ²)	H 24. 8. 3	ユーホーム桶狭間店 (業態変更)
テナント 増床店舗	けやきウォーク前橋 (アピタ前橋店)	群馬県前橋市	56,908 m ² (13,205 m ²)	H 24. 5.17	アピタ福井大和田店
閉店店舗	ピアゴ浜松泉町店(建替)	浜松市中区	5,587 m ² (4,952 m ²)	H 24. 5.20	ピアゴ今池店 アピタ佐原東店 ピアゴ西尾駅東店
	アピター宮店(改築)	愛知県一宮市	25,408 m ² (14,478 m ²)	H 24. 8.19	

③設備投資額

(単位:億円)

		前上半期実績	当上半期実績	前年同期差
	先行投資	0	7	7
	新增設店	10	39	29
	既存店活性化投資等	46	24	▲22
	工事ベース合計	56	70	14
	支払ベース合計	62	48	▲14

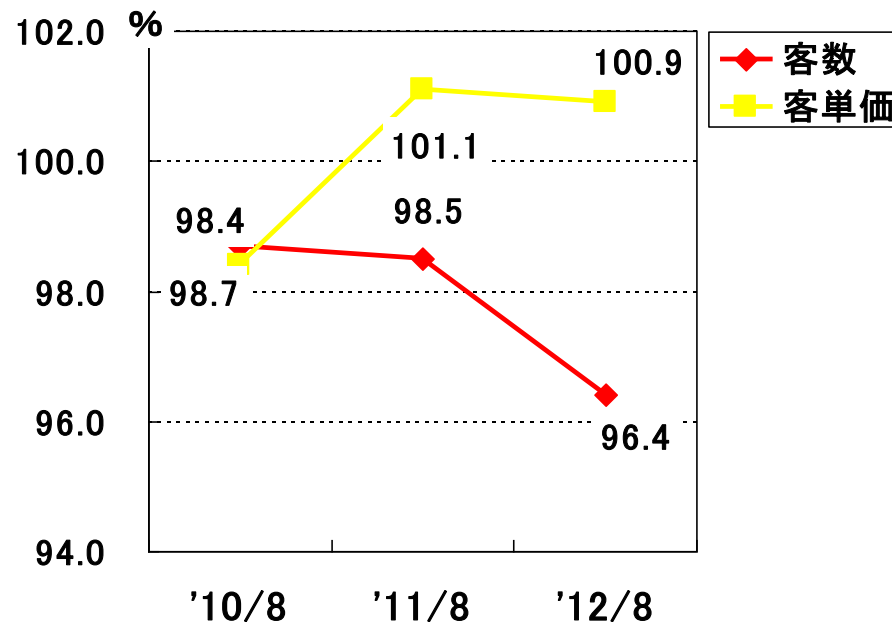
④売上伸長率(既設店)



	前上半期実績	当上半期実績	
			前年同期差
衣料品	98.6%	98.3%	▲0.3%
住関品	100.7%	94.4%	▲6.3%
食品	98.9%	96.9%	▲2.0%
直営	99.2%	96.6%	▲2.6%

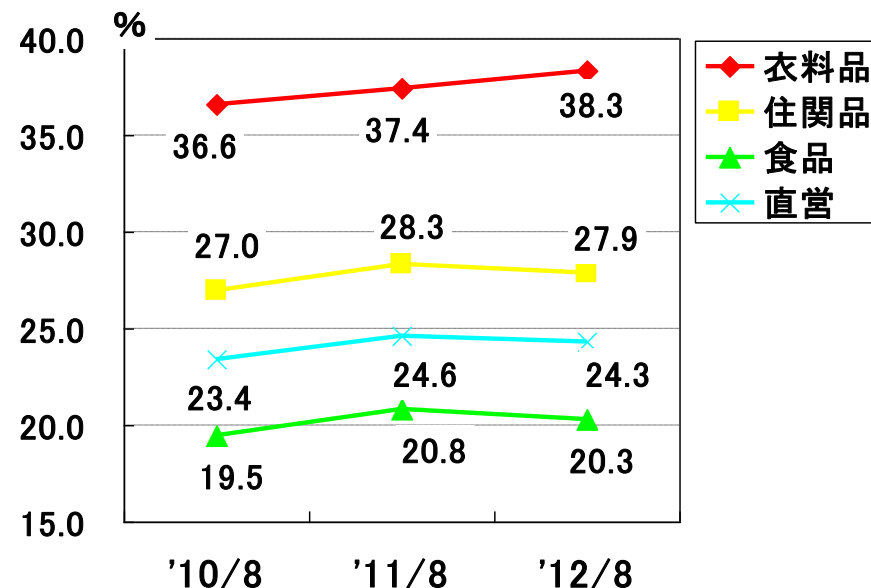
⑤客数・客単価

	前上半期 実績	当上半期 実績	前年同期差
客数	98.5%	96.4%	▲2.1%
客単価	101.1%	100.9%	▲0.2%



⑥荒利率

	前上半期 実績	当上半期 実績	前年同期差
衣料品	37.4%	38.3%	0.9%
住関連品	28.3%	27.9%	▲0.4%
食品	20.8%	20.3%	▲0.5%
直営	24.6%	24.3%	▲0.3%



⑦販管費の主な内容

(単位:百万円)

	前上半期実績	当上半期実績	
			前年同期差
人件費	49,777	47,884	▲1,892
広告費	6,052	6,504	452
内装費	226	457	230
賃借料	12,664	12,165	▲498
減価償却費	7,570	7,379	▲190
水道光熱費	5,846	6,135	289
その他	18,742	18,839	96
販管費計	100,880	99,367	▲1,512

⑧営業外損益の主な内容

(単位:百万円)

	前上半期実績	当上半期実績	
			前年同期差
受取利息	232	195	▲37
受取配当金	1,480	627	▲853
支払利息	▲1,282	▲1,222	60
金融収支	430	▲399	▲830
貸倒引当金繰入額	▲48	▲13	35
負ののれん償却額	391	391	—
その他	257	▲132	▲390
営業外損益計	1,031	▲154	▲1,185

⑨特別利益の主な内容

(単位:百万円)

	前上半期実績	当上半期実績	
			前年同期差
固定資産売却益	32	39	6
貸倒引当金戻入益	60	—	▲60
特別利益計	93	40	▲52

⑩特別損失の主な内容

(単位:百万円)

	前上半期実績	当上半期実績	
			前年同期差
固定資産処分損	355	660	305
減損損失	1	7	5
投資有価証券評価損	317	343	25
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	3,463	—	▲3,463
災害による損失	1,504	—	▲1,504
その他	410	0	▲410
特別損失計	6,052	1,012	▲5,040

4. ユニ一単体決算業績予想

①通期の単体業績予想

(単位:百万円)

	通期修正予想				
	前期差	前期比	当初計画差	当初計画比	
営業収益	768,900	▲19,334	97.5%	▲10,500	98.7%
直営売上高	730,570	▲19,595	97.4%	▲10,970	98.5%
営業総利益	215,490	▲6,986	96.9%	▲7,770	96.5%
人件費	95,520	▲3,802	96.2%	▲1,780	98.2%
広告費	13,180	366	102.9%	180	101.4%
内装費	1,130	479	173.6%	160	116.5%
賃借料	24,630	▲697	97.2%	▲110	99.6%
減価償却費	15,350	▲315	98.0%	▲1,150	93.0%
水道光熱費	12,530	652	105.5%	▲50	99.6%
その他	38,950	340	100.9%	▲520	98.7%
販管費計	201,290	▲2,976	98.5%	▲3,270	98.4%
営業利益	14,200	▲4,009	78.0%	▲4,500	75.9%
経常利益	17,200	▲2,694	86.5%	▲4,400	79.6%
当期純利益	9,800	4,390	181.1%	▲2,600	79.0%

	前上半期 実績	当下半期 計画	当上半期 実績	前年同期差	当初計画差	通期修正 計画
既存店伸長率	99.2%	97.6%	96.6%	▲2.6%	▲1.9%	97.1%
直営荒利率	24.6%	24.2%	24.3%	▲0.3%	▲0.7%	24.3%

(単位:百万円)

		当上半期実績	当下半期計画	通期修正計画	当初計画差
販管費		99,367	101,923	201,290	▲3,270
	前(年同)期差異	▲1,512	▲1,464	▲2,976	

② 下半期の新設店舗及び閉店店舗等

	店名	所在地	営業面積 (直営面積)	開閉店日	前下半期
新設店舗	ピアゴ新城店(建替)	愛知県新城市	7,716 m ² (5,246 m ²)	H 24.11月	ピアゴ蟹江店(建替) アピタ富士吉原店(建替)
	ユーホーム豊郷店(ピアゴ豊郷店内)	滋賀県犬上郡	2,656 m ² (2,656 m ²)	H 24.11月	
	ピアゴ可児店(建替)	岐阜県可児市	6,380 m ² (4,218 m ²)	H 24.12月	
増床店舗	アピタ敦賀店	福井県敦賀市	15,174 m ² (8,069 m ²)	H 24.10.11	
テナント 増床店舗	アピタ本庄店	埼玉県本庄市	12,238 m ² (7,617 m ²)	H 24. 9.27	ピアゴ植田店
減床店舗	ピアゴ豊郷店	滋賀県犬上郡	3,757 m ² (2,975 m ²)	H 24.11月	
閉店店舗	ピアゴ新城店(建替)	愛知県新城市	5,439 m ² (4,223 m ²)	H 24. 8.21	ピアゴ乙川店
	ピアゴアラタマ店(減築)	名古屋市南区	10,752 m ² (7,250 m ²)	H 25. 2.19	

③ 設備投資計画

(単位:億円)

		前期実績	当期予想	前期差
	先行投資	17	63	46
	新增設店	32	65	33
	既存店活性化投資等	107	76	▲31
工事ベース合計		156	204	48
支払ベース合計		166	197	31

④資金計画の概要

(単位:億円)

			前期実績	当期予想
	支払ベース設備投資	1	166	197
	その他投融資	2	4	801
	合計	3	170	998
	当期純利益	4	54	98
	配当金	5	▲38	▲45
	減価償却	6	157	153
	退職給付引当金等	7	▲9	▲10
	除却・売却・減損(簿価)	8	86	32
	税金調整	9	1	25
	その他	10	▲8	▲8
	計	11	243	245
	預り保証金	12	▲22	▲10
	長期借入金	13	▲38	▲301
	増資	14	—	241
	差入保証金戻り等	15	70	61
	合計	16	253	236
	過不足	17	83	▲762

⑤来期以降の開閉店予定店舗(平成24年10月現在)

《平成25年度》

	店名	所在地	営業面積 (直営面積)	開閉店日	総投資
新設店舗	ピアゴ ラフーズ コア 今池店(建替)	名古屋市千種区	4,165㎡ (1,322㎡)	H25年度上期	6.3億円
	ピアゴ浜松泉町店(建替)	浜松市中区	7,874㎡ (5,921㎡)	H25年度上期	15.0億円
	アピタ西大和店	奈良県北葛城郡	26,777㎡ (10,810㎡)	H25年度下期	62.2億円
	ユーホーム西大和店	奈良県北葛城郡	4,298㎡ (4,298㎡)	H25年度下期	1.4億円
	アピター宮店(改築)	愛知県一宮市	27,769㎡ (12,727㎡)	H25年度下期	51.8億円
	ピアゴアラタマ店(減築)	名古屋市南区	5,987㎡ (4,443㎡)	H25年度下期	12.9億円

《平成26年度》

新設店舗	ヴェルサウオーク西尾(仮称) (建替)	愛知県西尾市	24,463㎡ (12,165㎡)	H26年度	75.3億円
	ベニバナウオーク桶川(仮称)	埼玉県桶川市	25,951㎡ (8,926㎡)	H26年度	100.8億円

5. サークルKサンクス連結決算

①上半期の連結業績

(単位:百万円)

		上半期実績	前年同期差	前年同期比	当初計画差	当初計画比
	出店	188店	15店	-	10店	-
	閉店	101店	▲32店	-	▲13店	-
期末店舗数		5,635店	80店	-	23店	-
チェーン全店売上高		487,724	▲10,081	98.0%	▲13,476	97.3%
営業総収入		81,138	▲17,423	82.3%	▲4,062	95.2%
営業総利益		66,360	▲3,431	95.1%	▲2,220	96.8%
販管費		54,134	▲2,364	95.8%	▲1,276	97.7%
営業利益		12,226	▲1,066	92.0%	▲944	92.8%
経常利益		12,032	▲1,126	91.4%	▲798	93.8%
四半期純利益		5,605	2,384	174.0%	▲175	97.0%

②営業総収入の主な内容

(単位:百万円)

	前上半期実績	当上半期実績	前年同期差
加盟店からの収入	54,954	55,929	974
不動産賃貸収入	2,551	2,514	▲37
自営店売上高	37,606	19,230	▲18,376
その他	3,447	3,463	16
営業総収入	98,561	81,138	▲17,423

③販管費の主な内容

(単位:百万円)

	前上半期実績	当上半期実績	前年同期差
人件費	11,249	10,390	▲858
広告・販促費	3,459	3,306	▲152
賃借料	22,356	22,262	▲93
設備リース料	2,934	2,599	▲335
減価償却費	6,143	6,719	575
その他	10,356	8,855	▲1,501
販管費	56,499	54,134	▲2,364

④営業外損益の主な内容

(単位:百万円)

	前上半期実績	当上半期実績	
			前年同期差
受取利息	194	222	28
受取配当金	56	53	▲2
受取補償金	90	79	▲10
その他	99	59	▲40
営業外収益	440	415	▲25
支払利息	171	191	19
解約損害金	369	252	▲117
貸倒引当金繰入額	6	106	100
その他	26	57	31
営業外費用	574	609	35

⑤特別損益の主な内容

(単位:百万円)

	前上半期実績	当上半期実績	
			前年同期差
固定資産売却益	81	28	▲52
投資有価証券売却益	—	43	43
解約損害金受入	115	—	▲115
貸倒引当金戻入額	66	—	▲66
段階取得に係る差益	258	—	▲258
その他	20	20	0
特別利益	541	91	▲449
固定資産処分損	59	115	56
減損損失	2,635	2,392	▲242
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,028	—	▲4,028
災害による損失	829	—	▲829
その他	73	16	▲57
特別損失	7,626	2,524	▲5,101

⑥設備投資額

(単位:百万円)

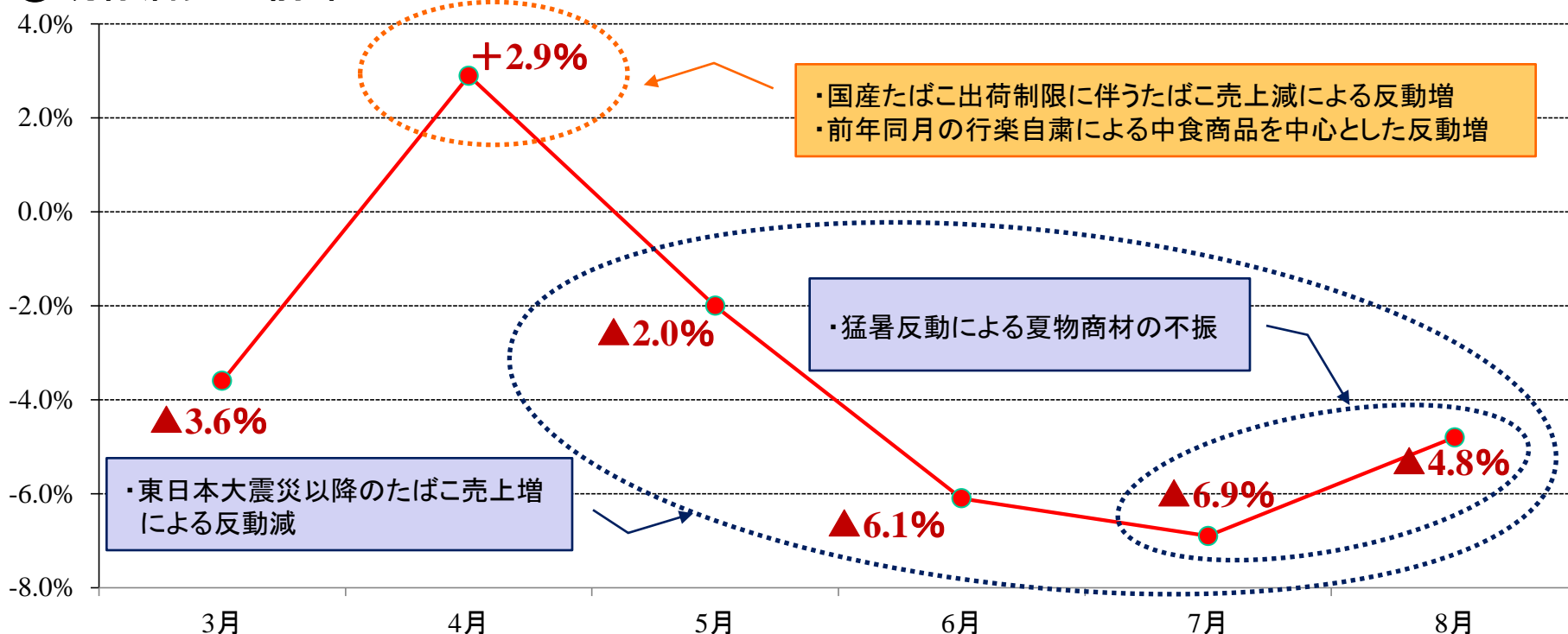
	前上半期実績	当上半期実績	
			前年同期差
新設店投資	6,043	7,380	1,337
既存店投資	1,109	1,084	▲25
システム関連投資	787	776	▲11
本部関連投資等	527	667	140
設備投資計(1)	8,466	9,906	1,440
リース対応分(2)	3,545	3,431	▲114
総投資額(1)+(2)	12,011	13,337	1,326

⑦サークルKサンクスの単体業績

(単位:百万円)

		上半期実績				
		前年同期差	前年同期比	当初計画差	当初計画比	
出店	176店	24店	-	16店	-	
	94店	▲31店	-	▲13店	-	
閉店	5,166店	138店	-	29店	-	
期末店舗数						
既存店売上前年比	96.4%	-	-	▲2.4%	-	
平均値入率	27.40%	0.24%	-	0.05%	-	
チェーン全店売上高	451,343	▲3,847	99.2%	▲11,927	97.4%	
営業総収入	71,335	▲11,280	86.3%	▲3,805	94.9%	
営業総利益	61,648	▲1,921	97.0%	▲2,042	96.8%	
販管費	49,832	▲1,095	97.8%	▲1,188	97.7%	
営業利益	11,815	▲826	93.5%	▲855	93.3%	
経常利益	11,551	▲471	96.1%	▲839	93.2%	
四半期純利益	5,971	2,923	195.9%	331	105.9%	

⑧既存店売上前年比



【地域別の既存店売上前年比の状況】

北海道	東北	関東	甲信越	北陸	東海	関西	中国	九州
▲2.8%	1.5%	▲5.4%	▲3.3%	▲5.1%	▲3.1%	▲4.5%	▲3.4%	1.5%

■既存店売上前年比：▲3.6% (計画比 ▲2.4%)

・客数前年比：▲3.5% ・客単価前年比：▲0.2%

⑨商品別売上高構成比・平均値入率

	売上高		平均値入率	前年同期差
	前年同期比	構成比		
ファーストフード	103.4%	17.2%	38.2%	0.5%
生鮮食品	98.2%	11.8%	34.9%	0.1%
加工食品	98.4%	27.2%	38.7%	0.9%
非食品	96.7%	37.2%	14.9%	▲0.2%
サービス	108.2%	6.6%	4.9%	▲0.2%
全商品計	99.2%	100.0%	27.40%	0.24%

■平均値入率：27.40%（前年同期差+0.24%、計画差+0.05%）

・高値入率の夏物商材が伸び悩んだものの、前年同期実績・計画ともに上回った

6. サークルKサンクス業績予想

①通期の連結業績予想

(単位:百万円)

		通期修正予想	前期差			
			前期差	前期比	当初計画差	当初計画比
出店	出店	392店	32店	-	13店	-
	閉店	240店	▲24店	-	▲15店	-
期末店舗数		5,700店	152店	-	28店	-
チェーン全店売上高		968,900	▲10,915	98.9%	▲12,750	98.7%
営業総収入		159,460	▲28,339	84.9%	▲5,170	96.9%
営業総利益		131,750	▲4,105	97.0%	▲2,000	98.5%
販管費		109,750	▲4,148	96.4%	▲1,500	98.7%
営業利益		22,000	43	100.2%	▲500	97.8%
経常利益		21,340	2	100.0%	▲160	99.3%
当期純利益		11,450	2,072	122.1%	1,250	112.3%

②通期の単体業績予想

	当上半期実績	当下半期計画	通期修正計画	前期差	
				前期差	当初計画差
出店	176店	182店	358店	+33店	+18店
閉店	94店	126店	220店	▲22店	▲15店
期末店舗数	5,166店	5,295店	5,295店	+211店	+106店
既存店売上前年比	96.4%	98.2%	97.3%	—	▲1.2%
平均値入率	27.40%	27.50%	27.45%	+0.31%	+0.06%

※ 2012年12月1日付にて、当社は連結子会社であるサンクス青森株式会社(2012年11月末予想店舗数:73店)を吸収合併する予定のため、通期修正計画の期末店舗数が純増数より多く増加する見通しです。

(単位:百万円)

	通期修正計画	前期差			
		前期差	前期比	当初計画差	当初計画比
チェーン全店売上高	899,010	2,607	100.3%	▲8,000	99.1%
営業総収入	141,160	▲16,049	89.8%	▲4,640	96.8%
営業総利益	122,800	▲1,152	99.1%	▲1,510	98.8%
販管費	101,350	▲1,204	98.8%	▲1,120	98.9%
営業利益	21,450	52	100.3%	▲390	98.2%
経常利益	20,740	566	102.8%	▲220	99.0%
当期純利益	11,650	2,326	125.0%	1,420	113.9%

③設備投資額(連結)

(単位:百万円)

	上半期実績	通期修正計画	差	
			前年同期差	当初計画差
新設店投資	7,380	14,894	2,243	599
既存店投資	1,084	2,298	143	366
システム関連投資	776	1,711	134	▲296
本部関連投資等	667	1,107	10	399
設備投資計(1)	9,906	20,010	2,531	1,070
リース対応分(2)	3,431	6,430	▲317	90
総投資額(1)+(2)	13,337	26,440	2,214	1,160

④今期以降の店内設備投資

設備各種	会社名	目標	2013/2期	2014/2期	2015/2期
フライヤーセット	CKSU	5,500店	→		
コーヒーマシン	CKSU	全店	→		
冷凍平ケース	CKSU	2,000店	<div style="border: 1px solid green; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;"> アイランド ケースの 導入は、 2年で 完成予定 </div>	→	
アイランドケース	ユニー	100店		→	
	CKSU	2,000店		→	
ATM	CKSU	全店	→		
カウンター改装	CKSU	1,000店		→	

見通しに関する注意事項

本資料には発表日現在における将来の見通し、計画のもととなる前提、予想を含んだ内容を記載しております。実際の業績は今後様々な要因によってこれらの予想とは異なる可能性があります。